

# 令和3年度デジタルインフラ整備基金 (特定電気通信施設等整備推進基金補助金) 外部評価会

2024年 3月 8日



一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会

## 1 開催の目的

総務省の「データセンター、海底ケーブル等の地方分散によるデジタルインフラ強靱化事業」により造成された特定電気通信施設等整備推進基金補助金（デジタルインフラ整備基金）は、通信ネットワークの強靱化やデジタルインフラの東京圏一極集中の是正を図るため、民間事業者によるデータセンター、海底ケーブル等のデジタルインフラの整備を支援するものである。基金設置法人である一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会（以下「CIAJ」という。）による基金の管理・運営等が適正に行われているか評価するに当たり、公平公正を確保することを目的に、外部有識者の協力を得るため、「特定電気通信施設等整備推進基金補助金に係る外部評価会」（以下「評価会」という。）を開催する。

## 2 評価会について

評価会においては、総務省及びCIAJから下記の事項等について説明を実施した上で、意見交換や評価等を実施する。

- （1）基金事業全体としての進捗状況
- （2）交付決定を行った個別事業の進捗状況
- （3）基金残高の管理の適正性
- （4）その他CIAJにおける基金管理・運営に関する評価に必要な事項

評価会の結果等を踏まえ、CIAJは必要な管理・運用の改善を図る。

## データセンター、海底ケーブル等の地方分散によるデジタルインフラ強靱化事業

3

- 大規模震災の発生等が予測される我が国が、経済安全保障の観点等から、国内外のデータを「安全・安心」に蓄積・処理できるデータ・ハブとなるため、事業者が、東京圏以外※にデータセンター、海底ケーブル、インターネット接続点等のデジタルインフラを設置する際の支援を行い、地方分散による強靱な通信ネットワーク拠点を整備する。
- これらインフラ整備は、地方の課題を解決するためのデジタル実装を通じた地方活性化に資する。

※ 海底ケーブルは太平洋側以外

### 現状 (東京圏一極集中のインフラ立地・太平洋側集中のネットワーク)

- 世界中でデータの急増する中、我が国のデータ・ハブ化の重要性 (「経済安全保障」の観点)
- デジタルインフラが東京圏に一極集中する一方、高まる首都圏大震災の可能性 (「国土強靱化」の観点)
- 地方におけるデジタルの実装を通じた地方活性化 (「デジタル田園都市国家」の観点)

(インフラの立地状況 東京圏シェア)

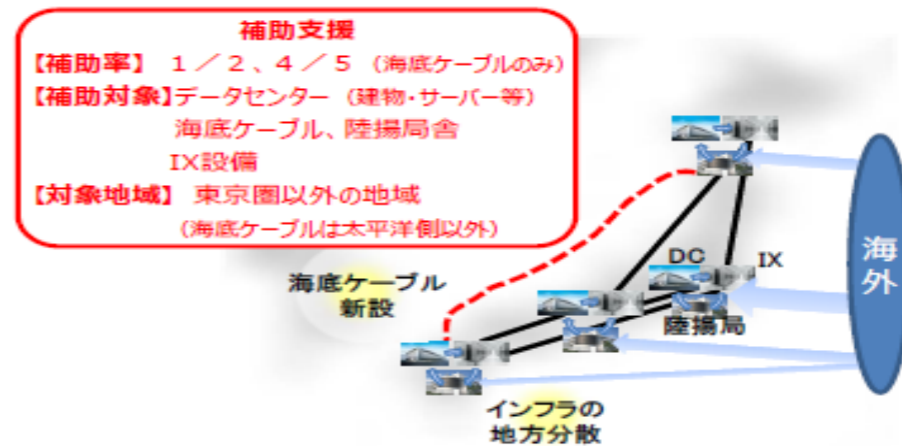


(通信ネットワークの状況)



### 今後 (DC、海底ケーブル、IXの地方分散を促進)

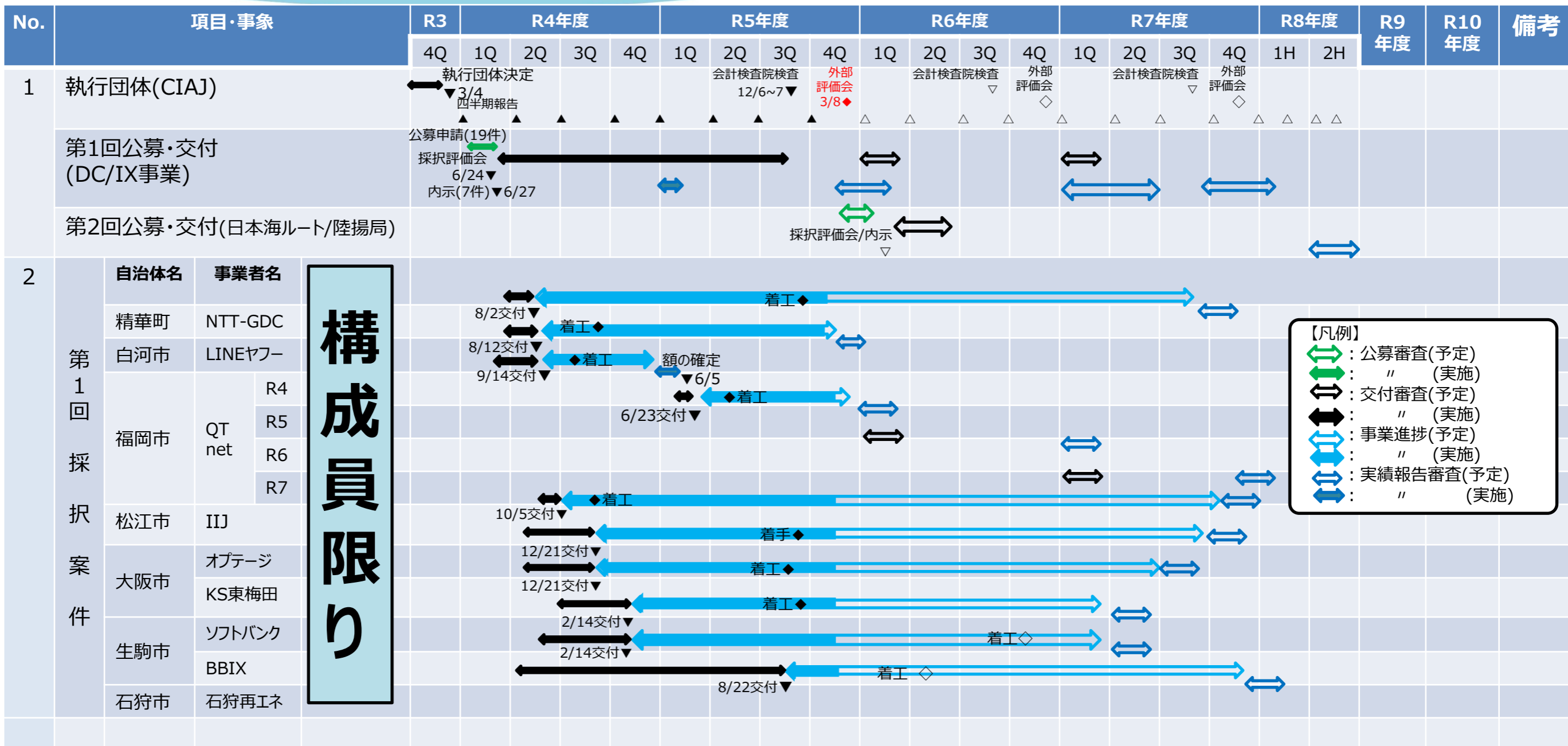
- 東京圏以外へのDC、海底ケーブル陸揚局、IXの設置を支援し、デジタルインフラの地方分散を促進
- 太平洋側以外への海底ケーブル敷設を支援し、日本を周回する「デジタル田園都市スーパーハイウェイ」を完成



令和3年度第1次補正予算: 500.0億円 (6カ年の基金)

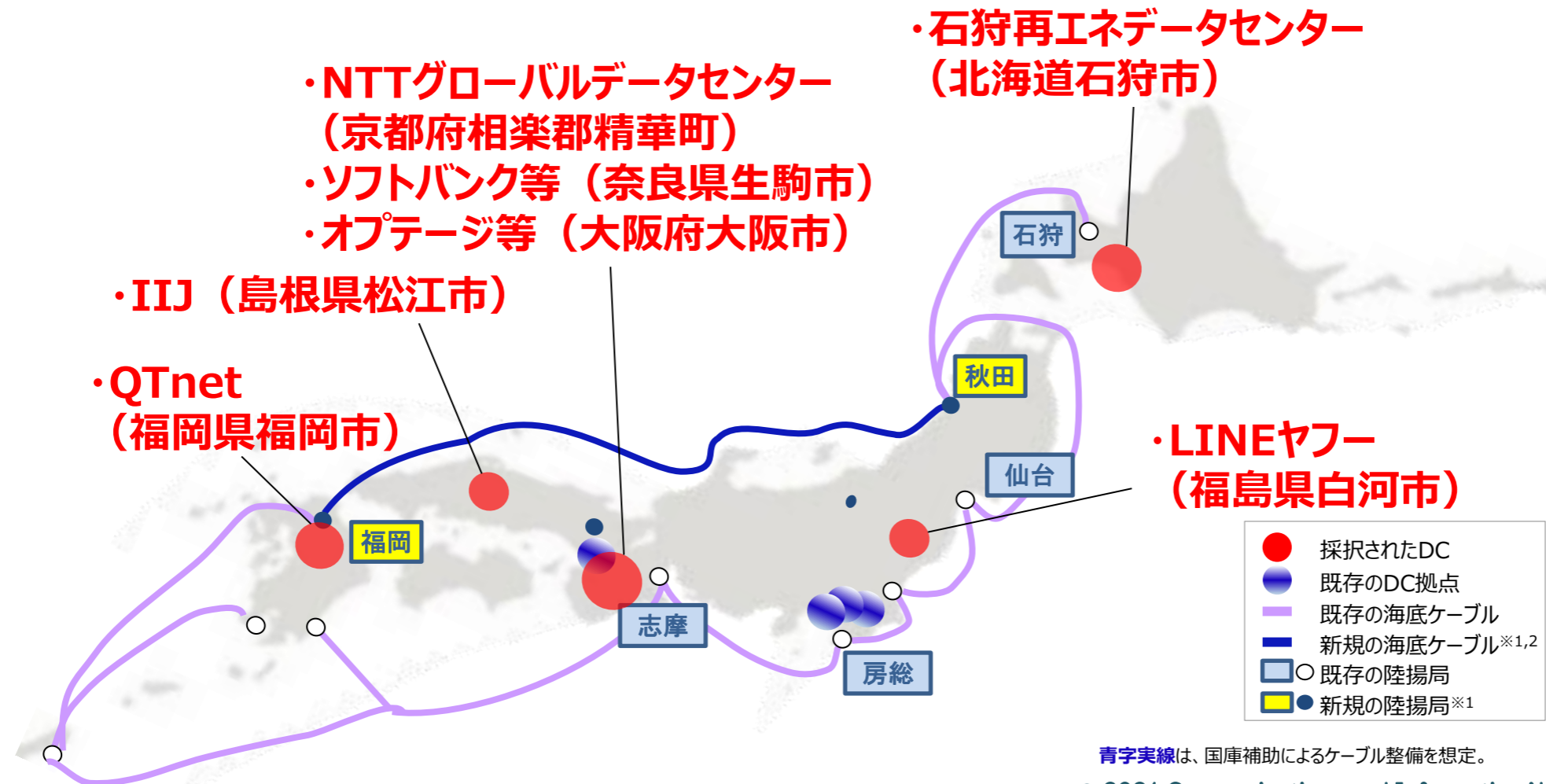
※令和3、4、5、6、7年度(5カ年) 令和8年度は出納整理年度

# (1) 基金事業全体としての進捗状況 (納期に影響する遅延無し)



## (2) 交付決定を行った個別事業の進捗状況 – 第1回公募(採択結果)

第1回公募期間(令和4年5月13日~同年6月10日)に申請を受け、事務局による事前に公開した評価基準に基づいた審査結果を元に間接補助事業者採択評価会にて、下記の通り、7件を採択



## (2) 交付決定を行った個別事業の進捗状況

### 構成員限り

No.	自治体	事業者名	内容および状況	現地訪問
1	京都府 精華町	NTTグローバル データセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規DC建設及び一部設備等工事</li> <li>順調に進行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>R6.2:建設状況の進捗確認</li> </ul>
2	福島県 白河市	LINEヤフー (旧:ヤフー)	<ul style="list-style-type: none"> <li>'24年度以降のインターネットサービス事業用インフラ基盤構築</li> <li>➢ R6/2/未竣工</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>R5.2:建設状況の進捗確認</li> <li>R5.9:建設状況の進捗確認 (総務省データ通信課様も同行)</li> </ul>
3	福岡県 福岡市	QTnet	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存DCビル増床に伴う顧客サーバ等設置のための環境整備</li> <li>毎年度交付及び実績報告を実施</li> <li>➢ <b>R4年度分</b>: 実績報告/額の確定⇒<b>助成金支払済</b></li> <li>➢ <b>R5年度分</b>: 順調に進行</li> <li>➢ (R6,7年度も予定あり)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>R4.10:増床フロアと監視サーバ設置ラックの確認</li> <li>R5.6:R4年度完成報告案件の確認・監査/R5年度事業の説明</li> </ul>
4	島根県 松江市	インターネット イニシアティブ(IIJ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>DCを新規建設し、サーバを設置しクラウドサービスを提供</li> <li>➢ 順調に進行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>R5.6:新設されるモジュール棟の予定地の確認</li> </ul>
5	大阪府 大阪市	オプテージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>KS東梅田が新築するDC建物を借り受け、DC事業を実施</li> <li>➢ 順調に進行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>R6.1:建設予定地の確認</li> </ul>
		KS東梅田	<ul style="list-style-type: none"> <li>新築DC建物をオプテージへ貸付け、DC事業を実施</li> <li>➢ 順調に進行</li> </ul>	
6	奈良県 生駒市	ソフトバンク	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定電気通信施設整備事業(関西圏でのDC建設)</li> <li>➢ 順調に進行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>R6.1:建設状況の進捗確認</li> </ul>
		BBIX	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記ソフトバンク建屋内におけるIXサービスの提供</li> <li>➢ 順調に進行</li> </ul>	
7	北海道 石狩市	石狩再エネ データセンター第1号	<ul style="list-style-type: none"> <li>石狩再エネデータセンターパーク推進事業のうち第1号データセンター整備事業</li> <li>資金調達方法等の確認に時間を要し、交付決定迄に約1年</li> <li>➢ <b>計画変更審査中</b></li> </ul>	

### (3) 基金残高の管理の適正性 (支出状況、管理状況)

【令和6年2月末現在】

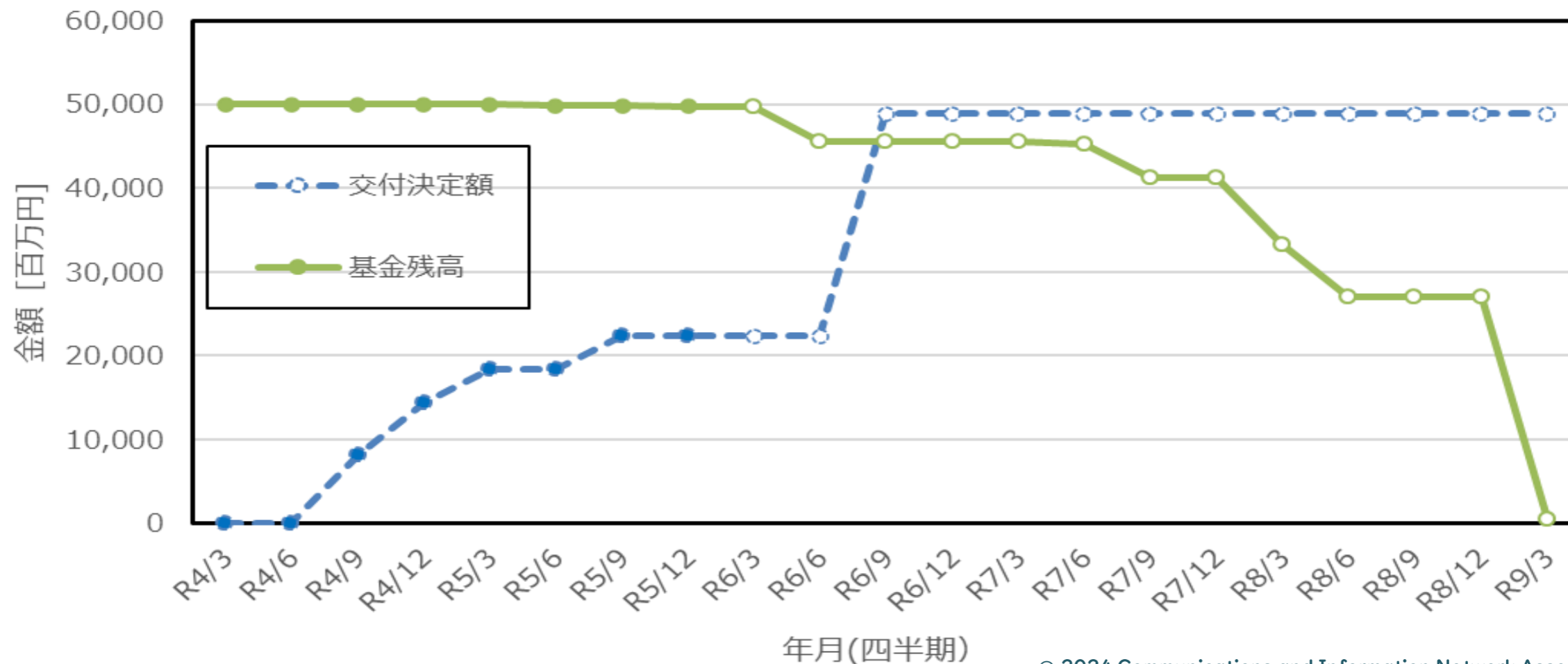
基金残高：49,592百万円

基金支出：218百万円 [内訳 **構成員限り** 助成金(R4年度分:190百万円)とCIAJ事務費(R4年度分:28百万円)]

※ 令和6年3月以降は、見込値

【基金管理】

- 支出時は、常務理事決裁
- 残高確認は、毎年度末に会計監査人の監査を経て、結果を報告(ホームページにて公開)



### (3) 基金残高の管理の適正性 (運用状況)

#### ✓ 基金の運用

- 総務省データ通信課様と協議し、第1回公募で交付決定した補助金について、支払までに1年6か月以上ある補助金について、公債で運用することで、利息を得る
- 発生した利息は全額基金に組み入れる

#### ✓ 運用した公債 (額面合計150億円)

- |       |              |
|-------|--------------|
| 構成員限り | 公募債 (5億円)    |
|       | 公募債 (45億円)   |
|       | • 国債 (100億円) |

#### ✓ 予定される利息

1,665.8万円 (2年間)

#### ✓ 運用リスク

- 満期時まで保有した場合は元本保証
- それまでの間は国または自治体が保証

2023年11月10日

一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会

デジタルインフラ強靱化事業基金資金の国債・地方債での運用について

運用資金について

基金資金500億円のうち第二回公募資金260億円は支出時期が未定のため今回は運用対象としない。  
 第一回公募資金のうちの余裕資金 150 億円について事業者への支払時期に合わせて以下の金額を運用する。  
 (期間の詳細は“基金資金繰り表”参照)

- 2025年6月迄 50億円
- 2025年9月迄 50億円
- 2025年12月迄 50億円 計 150億円

運用商品について

国債又は地方債とし、上記の金額と期間で運用できる商品で複数ある場合は条件の良い商品とする。  
 現在購入可能な商品で運用を予定している商品は以下の通りです。

<運用予定商品>						(税引き後概算)
	銘柄	額面(千円)	償還日	残存年数	利回り(%)	利息(千円)
構成員限り	公募債 (5年)	500,000	2025年10月16日	1.92	0.125	1,018
	公募債 (5年)	4,500,000	2025年12月19日	2.10	0.140	11,164
3	449回 利付国債債券 (2年)	5,000,000	2025年6月1日	1.55	0.010	666
4	452回 利付国債債券 (2年)	5,000,000	2025年9月1日	1.80	0.050	3,810
	計	15,000,000				16,658



**CIWU**